

「第15回 ロゴスの文化教室」へのお招き

# 寅さんとイエス

## — 神のいつくしみのみ顔 —

講師 米田 彰男 師（カトリック司祭）

当館では、会場の都合で例年10月に開催していたチャリティ映画会を6月1日に早め、いつも6月に開いていた「ロゴスの文化教室」（講演会）を10月29日に移動しました。このほどテーマと講師が決まりましたので、お知らせいたします。

山田洋次監督が世に送った渥美清主演の「男はつらいよ」は全48作の長編です。

1作ずつまとめられています。映画が始まってから27年間に8千万の人が泣いて笑って楽しんだことで知られています。

この映画を見て感動した米田彰男神父さんは、『寅さんとイエス』という本を、2012年7月に発行されました。この2人の、常識をはみ出した者、故郷を捨てた者という点に注目し、寅さんの「男はつらいよ」と言う場合のつらさ、イエスが持つ「神のつらさ」を掘り下げています。そして、神の痛みの神学や、神の沈黙と人間の自由という信仰の根っこの部分にまで迫ります。さらに、この2人は「ユーモア」を誰よりも豊かに持っていると言います。

本講演では、寅さんとイエスの生き方の中に、神のいつくしみをたくさん知ることができます。神父さんはそれをわかりやすくお話しされます。

皆さん、ぜひ「いつくしみの特別聖年」にふさわしいこの教室へ、お出かけください。

米田彰男（よねだ あきお）

昭和22年、松山市に生まれる。愛光高校（スペイン系ドミニコ会経営）在学中、神父になることを決意。漂泊の5年の間、今は無き「蟻の町」（東京都江東区）等で働く。その後、信州大学理学部を卒業したが、さらに十数年、カナダのドミニコ会哲学神学院、スイスのフリブール大学等で哲学・神学・聖書を学ぶ。現在、カトリック司祭、清泉女子大学教授を務める。

■ 日 時 2016年10月29日（土） 午後2時より

■ 会 場 幼きイエス会（ニコラ・バレ）修道院

（JR・地下鉄 四谷駅 麴町口下車すぐ）9階ホール

■ 参加費 1,000円（資料代込み 当日受付）

■ 申込方法 お電話で氏名・電話番号・資料の種類

（普通字・点字・テープ・デージー）をお知らせください。

※定員（100名）になり次第、締切。

■ 申込先・問い合わせ先 社会福祉法人ぶどうの木 ロゴス点字図書館

〒135-8585 東京都江東区潮見 2-10-10

電話 03-5632-4428 FAX 03-5632-4454

■ 申込締切日 2016年10月19日（水）